



No 1

BLD-WS/WX/WJ/WP型 点検結果報告書

No 069207

御得意様名 <u>川越マテリアル 様</u>		機種 <u>BLD-6000WX</u>	機番 No <u>83072907</u>		□□□号機	
住所 <u>川越市</u>		試運転日 西暦 <u>2001</u> 年 <u>9</u> 月 <u>28</u> 日				
管理区分 [1.ZB 2.ZM 3.SP 4.その他()] 契約年(回/年) 点検記号 [O,()]						
管理拠点名 <u>川越M</u>		コード <u>53324</u>	担当者氏名 <u>高野</u>		コード <u>48297</u>	
出向日 西暦 <u>2001</u> 年 <u>5</u> 月 <u>23</u> 日		売上No <u>14057041</u>	支払条件 <u>05</u> 月 <u>31</u> 日締め <u>07</u> 月 <u>31</u> 日支払			
時間 (天候 <u>晴</u>) (曜日 <u>金</u>)		請求先 <u>日本イウスイク(株)様</u>	現金 <u>0</u> 日	手形 <u>20</u> 日	振込 <u>0</u> 日	
<u>9</u> 時 <u>30</u> 分 ~ <u>11</u> 時 <u>20</u> 分		請求先コード <u>0001</u>	廻し手形 <u>0</u> 日	小切手 <u>0</u> 日	相殺 <u>0</u> 日	
No	品名規格	コード	No	売上原価区分	数量	金額
1.	(¥01 ZM点検料)・(¥02 点検料)	□□□□-□□□□-□□□□-□□	□□□□	<input checked="" type="checkbox"/>	<u>15</u>	<u>31,000</u>
2.	<u>7W7750L</u>	□□□□-□□□□-□□□□-□□	<u>4000-0</u>	<input checked="" type="checkbox"/>	<u>4本</u>	<u>8000</u>
3.		□□□□-□□□□-□□□□-□□	□□□□	□□□□		
4.		□□□□-□□□□-□□□□-□□	□□□□	□□□□		
5.		□□□□-□□□□-□□□□-□□	□□□□	□□□□		
6.		□□□□-□□□□-□□□□-□□	□□□□	□□□□		
7.		□□□□-□□□□-□□□□-□□	□□□□	□□□□		
<使用時における注意事項> (仕様により該当しない項目があります。) <お客様へ> ご使用になる時は、下記の注意事項を守るようにしてください。 1. モータ等の回転する部分には、触れないようにしてください。 2. 制御基盤等の高電圧のかかっている所を、みだりに触れないようにしてください。 感電等のおそれがあります。				小計		<u>39,000</u>
				消費税等		<u>9120</u>
				合計		<u>48,120</u>
作業前確認事項 <u>バルブ(開)・閉</u> 電源 <u>(ON)・OFF</u> その他()						
<お客様への依頼事項> 下記事項は全て重要ですので、守っていただきますようお願いいたします。 ① 警報ランプが点灯していないか毎日確認してください。 ④ 元電源は常時(24時間)ONとしてください。 ② 運転ランプが点灯しているか毎日確認してください。 ⑤ 本体ユニットの前扉は施錠してください。 ③ 装置付近の整理整頓を行ってください。 ⑥ 断水時には装置を停止してください。						
<総合判定> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>7W7750L 4本交換しました。</u> ・ <u>モーターのフローリングを清掃しました。</u> ・ <u>DO値・真空度共に正常です。</u> ・ <u>水漏れ異音ありません。</u> ・ <u>処理水採取しました。</u> 						
使用計測器管理No		DO計: <u>20521-03</u>		総合判定		
		残留塩素計: <u>23324-17</u>		<input checked="" type="checkbox"/> 正常 修理 修理 済み 必要		
作業後確認事項 <u>バルブ(開)・閉</u> 電源 <u>(ON)・OFF</u> その他(<u>排水バルブ(開)</u>)						
次回点検予定月 西暦 年 月です。				※なお、年月日に保守契約が切れますので、契約更新をよろしく願います。		
No				お客様ご確認立ち会い (有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>)		
検印	検印	末端DO確認	インプット印	点検入力印	ご確認	
					ご承認日 <u>H26年 5月 23日</u>	
					ご承認 <u>HT 内 義 雄</u>	

判定：○=正常 △=処理済 ×=未処理 /=今回該当なし 注1. 無印は、全型式に該当。各型式記載の項目は、記載の型式のみに該当。

①末端のDO・残留塩素濃度確認				No	項目	判定・測定値
測定場所	DO値(mg/L)	水温(℃)	残留塩素濃度(mg/L)	8	封水補水状況の確認 (WS)	良・否
管理入室	0.77	20.8	0.38	9	モジュール破損 真空チャッキ	良・否 良・否
グラフに末端DO値をプロット				10	到達真空度 (kPa) 真空保持度 (kPa) 手動真空度測定 (kPa)	下表参照 下表参照 下表参照 (WP)
<p>脱気装置導入前のDO値(飽和) 末端DO管理基準値</p>				防食効果判定 良・否 建物全体において十分な防食・延命効果が得られています。 脱気性能が低下しています。脱気膜の交換が必要です。		
<p>真空度管理基準値</p>				真空度(kPa) 封水温度(℃) *1Torr=1mmHg =0.133kPa		

②運転状況確認(各種データ確認)				⑥警報機能の確認(年1回)		
モード	項目	基準・表示	判定・設定値	No	項目	判定
モニター	現在日時	合っていること	良・否	1	循環ポンプ過電流	良・否
	運転積算時間 (hr)	ウンテンセキサン	90546	2	真空ポンプ過電流	良・否
運転設定	装置運転時間	: ~ :	6:00 ~ 0:00	3	封水循環ポンプ過電流	良・否
	(標準6:00~24:00)	: ~ :	: ~ :	4	主制御用漏電遮断器	良・否
停電履歴	最新(発生日時)	P:S1 (WP)	---	5	封水水位センサ動作確認 (WX/WJ/WP)	良・否
	最新(解除日時)	P:E1 (WP)	---	6	凍結防止運転 (WPは寒冷地仕様のみ)	良・否
警報	アラーム履歴 (前回点検後発生分)	1.	前回点検後発生なし	7	原水圧力監視運転 (WS)	良・否
		2.		8	凍結防止運転動作確認 (寒冷地仕様(OP))	良・否

③周辺・各機器確認				⑦性能確認			
No	項目	基準	判定	流量(L/min)	DO値(mg/L)	水温(℃)	
1	配管・保温材	傷・水漏れ等無し	良・否	処理水 WP型は「正通水」のみ記入	正通水 80	0.52	20.5
2	ケーシング	傷・歪み無し	良・否		逆通水 80	0.54	20.5
3	ポンプ類	異音・メカ漏れ無し	良・否	⑧ケーシングの固定・施錠状況確認			
4	配管・ホース	傷・水漏れ等無し	良・否	No	項目		判定

④フィルタ掃除・交換/リバースバルブ確認				⑧ケーシングの固定・施錠状況確認		
No	項目	判定・測定値	No	項目	判定	
1	処理水流量(フィルタ交換・清掃前) (L/min)	80	1	ケーシング前扉の固定・施錠状況	良・否	
1	循環流量調節弁 (バルブ開度: D)	流量調整の可否	良・否	2	ケーシング固定状況	良・否
		外観(水漏れの兆候)	有・無	3	確認窓の固定状況 (6000~20TWX, 6000~10TWP)	良・否
		内部の経年劣化	有・無	<備考欄>		
2	フィルタ新品時からの差圧上昇値(kPa) (WX/WP)	4				
3	経過時間率(%) (WX/WP)					
4	フィルタの清掃・交換	有・無				
5	リバースバルブ通水方向切り替え (WS/WX/WJ)	良・否				

⑤封水ライン・モジュール・真空ライン確認			
No	項目	判定・測定値	
1	封水循環流量の確認(L/min) 封水循環流量調節弁 (バルブ開度: C)	流量調整の可否	良・否
		外観(水漏れの兆候)	有・無
		内部の経年劣化	有・無
2	封水排水の確認	良・否	
3	封水タンク内汚れ状況	良・否	
4	ボールタップ作動状況 (WS/WJ/WP)	良・否	
5	封水水位センサ取付状況	良・否	
6	封水循環ライン逆止弁の漏れ (WX/WJ/WP)	良・否	
7	封水用フィルタ交換 (WS)	有・無	